

活動概要

滋賀国道事務所は令和2年7月の豪雨により被災した熊本県芦北町に2名のTEC-FORCE隊員を派遣しました。隊員は、被災地の早期復旧のため被災箇所の調査など自治体支援に尽力してまいりました。

被災状況調査

被害状況調査結果をとりまとめ、芦北町長に調査結果を手交しました。



隊員のコメント



- ・初めて災害現場に行きましたが、想像以上の被災規模と被災箇所数に驚きました。
- ・天候も悪く調査は大変でしたが、町役場の方から感謝の言葉をいただいたときは、頑張っただけよかった。少しでも被災地のお手伝いできた実感しました。
- ・TEC-FORCEでは、普段の業務とは違う貴重な経験ができ今後、要請があれば志願したいと思います。

TEC-FORCEとは

TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊)

- 国土交通省職員は、日常の河川や砂防、道路などの調査・計画・設計業務や現場業務を通して得た専門技術力を活かし、台風や豪雨、そして地震や津波、火山の噴火などの大規模自然災害が発生して自治体職員だけでは対応が難しい場合に、いち早く被災地に出向き、被災した自治体を応援・支援します。
- 職員をあらかじめ、TEC-FORCE隊員として任命し、日頃から人員や資機材の派遣体制を整えることで、より早く被災自治体への支援が可能になります。任命された職員は平常職務に加え、災害対応に備えた研修や訓練に日頃から参加し、技術の向上に努めています。



災害対応に備えた研修
(Ku-SATの設営)



気象庁や自衛隊等から講師を招き、幅広い知識を身につける



排水ポンプ車を用いた排水作業の訓練